

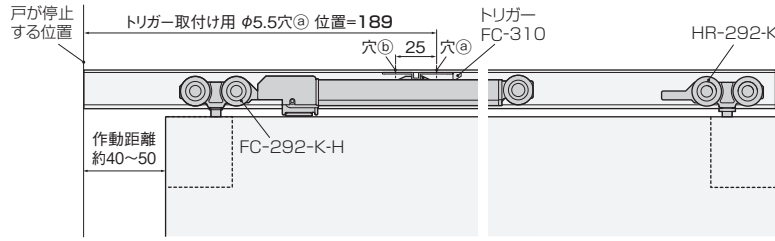
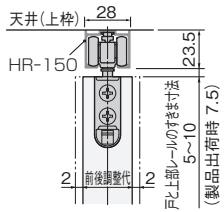
**使用条件**

本文188ページをご参照ください。

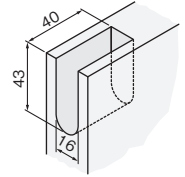
**設計ガイド**

**■金具の納まり参考図**

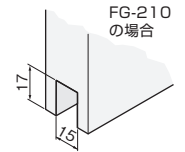
**上部吊り車**



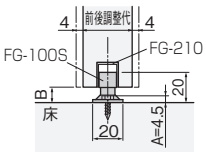
**■戸の加工寸法参考図**  
上部吊り車の取付け加工寸法



下溝用ガイドレールの取付け加工寸法



**下部ガイド**



**●戸の高さ寸法の求め方**

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A  
 ※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で上下調整ができます。  
 ※上部レールの高さは、HR-150(直付け用)=23.5mm、HR-130(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。  
 ※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

**●B(下すきま寸法)の求め方**

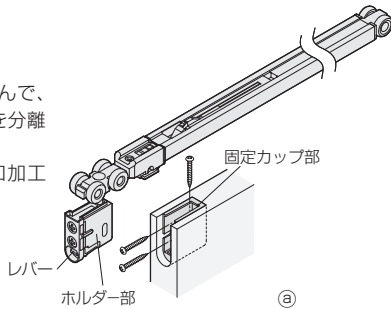
B = 枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールのすきま寸法  
 ※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

**施工ガイド**

**■金具の取付け方法**

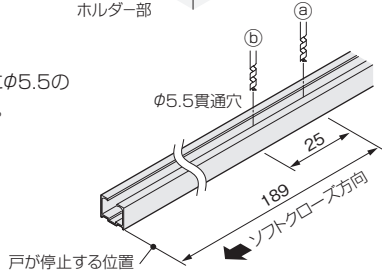
**1. 上部吊り車の取付け**

- ①ホルダー部のレバーをつまんで、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- ②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。



**2. レールの穴あけ**

- ①レール芯の所定位置◎にφ5.5の貫通穴をあけます(2ヶ所)。



**ご注意**

レール内に残った切り粉は取除いてください。

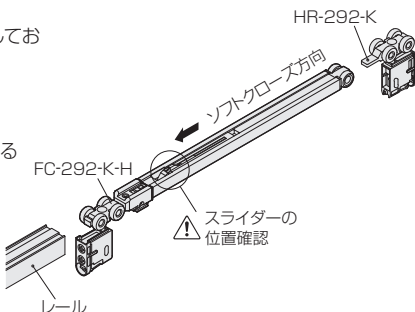
**3. レールの取付け**

- ①スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていない場合は、押し戻しておきます。

**ご注意**

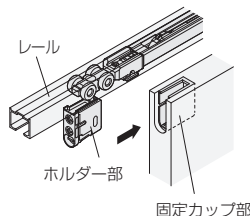
ソフトクローズを正しく動作させるために、必ず確認してください。

- ②レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。
- ③上枠にレールを取付けてください。



**■戸の吊込み**

- ①下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
  - ②固定カップ部にホルダー部をしっかりと差込みます。
- ※しっかりと差込み、抜けないことをご確認ください。

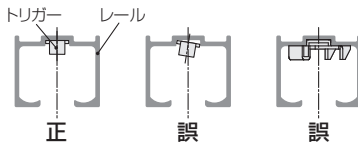


**4. トリガーの取付け**

- ①トリガーをトリガー取付け用治具にセットします。
- ②「2.レールの穴あけ」であけた穴◎に右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。

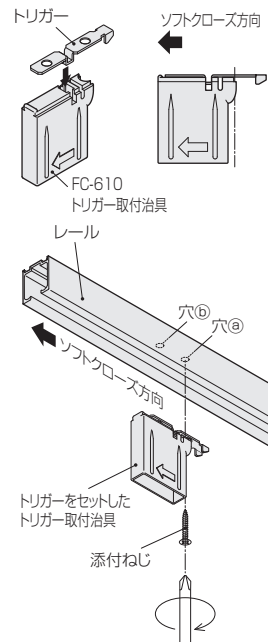
**ご注意**

- 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
- トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
- トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

- ③完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの穴◎をねじ止めてください。

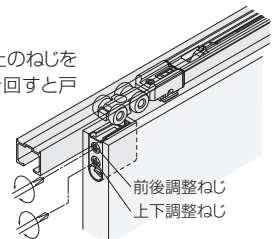


**5. 下部ガイドの取付け**

- ①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

**■戸の位置調整**

- ①戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。
- ※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。



※ソフトクローズの速度調整はできません。

ドア錠

1

丁番

2

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ

10

取手・

引手

11

スライド

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他

の家具

金物

14

物干金具・

諸金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

施工

ガイド

会社案内